



# 北山田小だより



横浜市立北山田小学校  
校長 滝川 尚美



最高学年としての理想の姿を見せたい

～特別な運動会を楽しもう～

校長 滝川 尚美

10月16日(土)一時小雨が降ることもありましたが、大きな怪我もなく無事運動会を終えることができました。様々な制約がある中での開催ではありましたが、保護者の皆様やふれあいの会の役員の皆様の協力の下で子どもたちは力いっぱい競技に

取り組み、充実した一日を過ごすことができました。下校の際には、たくさん子どもたちが、「運動会が、とても楽しかったです。」と声をかけてくれました。皆様のご理解とご協力に深く感謝し、厚く御礼申し上げます。

9月以降、分散による登校や活動の制限などいつもとちがった学校生活に不安を抱えていた子どもたちが、運動会を通して、再び友達と一緒に活動する楽しさを味わえたのではないかと思います。それを成し遂げることができたのは、子どもたちの強い想いと団結力があってこそ、だったと思います。特に今年度の運動会は、6年生の子どもたちが、「特別な運動会を楽しもう」とテーマを掲げ、アイデアをいっぱい詰め込んで作り上げた運動会でした。一斉登校が始まった後、運動会までの2週間をその想いを実現するために全力で過ごしました。

例えば、運動会のテーマの紹介と全校の練習の様子を動画で流すこと、コロナ収束祈願の千羽鶴を全校で折ってテーマを飾ること、聖火を灯し、くす玉を割るオープニングセレモニーの企画と運営、ピクトグラムを使った競技の紹介、競技後の表彰式とメダル贈呈、キャラクターの作成、応援グッズの配付、各係での活動など、全ては、特別な運動会を全校が楽しむために見せた最高学年としての頑張りでした。その努力のおかげで、当日は全校が一つとなって、運動会を楽しむことができましたと思います。6年生の子どもたちの素晴らしい活躍に下級生の子どもたちも多くを学んだことと思います。右に閉会式で語られた、6年生児童の言葉を掲載しました。最高学年だというプライドをもって運動会に臨んだ6年生に心から拍手を送りたいと思います。

**★6年児童挨拶～閉会の言葉より～★**  
**私が今年の運動会で特にがんばったのは、運動会の準備です。「特別な運動会を楽しもう！」というテーマをもとに私たち6年生が中心となって、今年だからこそできる運動会をしてきました。その中で大変だったことは、準備をする期間がとても少なかったことでした。夏休みの終わりから9月の終わりまで続いた分散登校の期間が終わり、運動会での役割を決めて準備を始めたときには、運動会の当日まで2週間ほどしかありませんでした。その少ない期間の中で、私たちはそれぞれ工夫して考え、時間を見つけ、一人一人が責任をもって準備をしてきました。**

私は運動会のアナウンスをする係でした。聞く人が聞きやすいように声の大きさや読むスピードなどを意識して話しました。競技の綱引きでは、クラスで作戦を立て、協力して綱を引きました。例年とは違うけれどみんなの心に残る運動会になったと思います。また、来年6年生になる5年生に最高学年としての理想の姿をこの運動会で見せることができたらとてもうれしいです。これからも最高学年として最後まで学校を引っ張っていきたいです。

6年3組 中久喜 詩緒